

躍進する 女性陣

第892回

「事務所（内勤）に入るようになったのが2年ほど前で、会社からも『すそ野を広げるのでもいいのでは』といわれたことで旧知の同業社長に相談したのがきっかけ」と、兵庫ト協・西播支部の青年部会で初の女性メンバーとなった亀田舞菜さん（41）。勤務する木津運送（京都府木津川市）の姫路営業所（兵庫県姫路市）で現在、課長

大型に乗りたいかった

「普通免許を取ってからずっとトラック」と亀田さん

ト協青年部にも加入

（所長代理）を務める。普通免許の取得から20年余りになるが、そのすべてをトラック運送でやってきた。家族に関係者がいたわけではなく、むしろトラック

は縁遠い存在だったが「10代の後半に10ヶ月ほど伸びたけれど、それまで150センチに満たない身長で、そんなこともあって『とにかく大きなクルマに乗りたい』という思いだった」と笑う。同社で15年、そのうち約12年をドライバーとして、大型トラックで関東や九州など長距離輸送もこなしてきた。

営業所には3人の女性がおおり、管理する立場となった現在、かつての経験も踏まえ「男女の隔てなく仕事を回しており、入社の際にも説明する。ただ、無理

をされても困るので、そういうことが言いだしやすいムードづくりも意識する」と話す。2017年に運行管理者の資格を取った。いまは運行管理と配車、営業回りまでマルチにこなす。同青年部会が1昨年2月、目前に迫る24年問題をテーマに開いた研修会にオ

ブザーバーとして参加し、まもなく正式に入会した。1年半ほどが経過しているが、「配車や法改正の動き、ドライバー雇用の悩みなど情報を共有できる」と実感。ただ、毎月（第2水曜日）の例会に「水曜日はほとんど動けない忙しさになってしま

うので…」と不参加を重ねる現状を残念そうに打ち明ける。

（長尾和仁）



木津運送 亀田舞菜さん

「女性には無理でしょ？」とかね」。23人のドライバーがいる同業所には3人の女性がおおり、管理する立場となった現在、かつての経験も踏まえ「男女の隔てなく仕事を回しており、入社の際にも説明する。ただ、無理

をされても困るので、そういうことが言いだしやすいムードづくりも意識する」と話す。2017年に運行管理者の資格を取った。いまは運行管理と配車、営業回りまでマルチにこなす。同青年部会が1昨年2月、目前に迫る24年問題をテーマに開いた研修会にオ

ブザーバーとして参加し、まもなく正式に入会した。1年半ほどが経過しているが、「配車や法改正の動き、ドライバー雇いの悩みなど情報を共有できる」と実感。ただ、毎月（第2水曜日）の例会に「水曜日はほとんど動けない忙しさになってしま

うので…」と不参加を重ねる現状を残念そうに打ち明ける。

（長尾和仁）